

3類型	農林水産物	通巻番号	4-19-038
地域資源名	三河材	認定日	平成20年 3月26日
地域	岡崎市、豊田市、安城市、高浜市、碧南市、西尾市、吉良町	所管省庁	農林水産省・国土交通省・経済産業省

事業名：自然素材と短工期にこだわった革新的家づくり工法による三河材の販路拡大事業

会社名：株式会社明城

連絡先 TEL:0566-92-0233
FAX:0566-92-0160

所在地：愛知県安城市城ヶ入町団戸173-16

H P: <http://www.meiyou.co.jp>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・大手ハウスメーカーのプレハブ工法住宅が席卷している住宅業界にあって、独自開発のパネル工法、オブリーク工法等を駆使して、住宅の主要部分を構成する床、壁、天井等を自社工場内で事前製造することで、高強度、短納期、低価格、かつ人体にも環境にも優しい革新的な木造住宅工法を確立した。
- ・地元三河材の事業者と木材調達だけでなく一部部材の加工工程も連携することで、物流コストと加工コストを低減。



事前作製した部材の備蓄

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・特許を取得したパネル工法や耐震工法のオブリーク工法等の独自開発技術を駆使して、使用部材の多くを自社工場にて事前製造することで、大手ハウスメーカーのプレハブ住宅に比べても高品質、高強度、短工期、低価格な木造住宅を実現。



パネル工法施工例

◆市場性

- ・本事業の三河材住宅が実現した居住者の健康への配慮と耐震性に優れ、かつ長寿命で比較的low価格な木造住宅に対する市場ニーズは非常に大きい。

◆販路

- ・三河地域とその近隣地域の団塊世代及びそのジュニア世代のうち、身体に優しく、高強度、耐久性に富み、低価格な木造住宅を望む者を主たる顧客層。
- ・インターネットをはじめとした各種媒体での広告宣伝や展示会を積極的に開催。



オブリーク工法

地域資源における関係事業者との連携

- ・社長は、NPO法人「三河自然素材家作り研究会」の設立者で理事長。
- ・三河材産地である額田町森林組合・木材製材業組合との連携により三河材調達ルートを確立。



家屋機能比較実験棟